

水辺の環境活動フォーラム
～水辺を活用した地域の魅力向上に向けて～

2025.6.9

公益財団法人
国際エメックスセンターの取り組み

みんなの里海づくり支援事業

国際エメックスセンター 理事長
広島大学名誉教授／放送大学名誉教授

岡田光正

公益財団法人 国際エメックスセンターの活動

閉鎖性海域の環境保全および自然との持続可能な共生社会の構築に資することを目的として、**国際的かつ学術的な交流**を推進し、調査研究・活動に対する支援を行う。

➤国際活動：エメックス会議開催（1990年第1回～2021年第13回）

（**里海セッション**：第10回(2013)から毎回開催）

➤人材育成：**研究費の支援＋個別指導**

・若手研究者活動支援制度（准教授、助教、研究員等）

・高校生海洋環境保全研究発表会

➤調査研究：閉鎖性海域情報、環境研究総合推進費

大学教授等(現役)による研究指導

エメックス客員研究員（名誉教授等）による研究指導

環境省「令和の里海づくり」への協力と実施

1. 「里海づくりの推進に関する協定書」を締結

環境省水・大気環境局とエメックスセンターとの間で、沿岸域の生物多様性及び生物生産性の向上を図り、保全と利活用の好循環を目指した里海づくりを推進し、地域社会の発展に寄与することを目的に締結（令和6年5月）

2. 「令和6年度藻場・干潟の保全・再生等と地域資源の利活用による好循環モデルの構築等業務」受託

- a. 藻場・干潟の保全・再生等と地域資源利活用による好循環型モデル事業
- b. 里海づくりに関する今後の施策等の検討
- c. 里海づくりに取り組むネットワークの形成と情報発信

3. 「令和7年度 戦略的「令和の里海づくり」基盤構築支援事業」受託

- a. 里海づくりを通じた藻場干潟の保全と利活用の基盤構築支援業務の運営及び伴走支援
- b. 里海づくりの手引きの改定
- c. 里海づくりに取り組むネットワークの形成と運営+里海づくりに関する情報発信



みんなの里海づくり支援事業の創設

国際エメックスセンターの独自事業として、我が国の多くの地域で取り組みが進んでいる里海づくり活動の担い手の大部分を占める小規模団体や、これから活動を開始しようとしている団体等に経験、資金、科学技術的知見等を提供することにより、その活動の継続を支援するとともに、里海づくりにおける研究、技術開発を担当する研究者を支援することによって、我が国全体としての里海づくり活動を活性化する。

1. 支援対象の団体、研究者は公募し、エメックスセンターのみんなの里海づくり支援事業に係る事業運営委員会の審査により交付決定する
2. 主たる事業資金はエメックスセンターが負担するとともに、関係団体・企業から寄附金を募集し、より多くの団体、研究者を支援する
3. 里海づくり／地域づくりの活動がより広く認知され、参加者／支援者が増加するよう、ポスター、看板、Web、SNS等で支援団体とその活動内容等の周知を図る

1. 里海づくり活動に必要な経費の補助

- 上限50万円（税込み） / 件
- 10～20件程度の採択を予定、寄附額によってさらに増加

2. 支援対象：里海づくりの取組を行っている、もしくは取組の準備を行っている団体 これまで、これからの継続的な活動を支援

特定非営利活動法人、一般・公益社団法人、一般・公益財団法人又はこれに準ずる非営利法人、企業・任意団体等の民間団体

3. 専門家の派遣： 要望に応じ、里海づくりに関連する経験・知見を有するエメックスセンター専門家による里海づくり活動への助言・指導等

1. 里海づくり活動に資する研究・技術開発に必要な経費の補助：
 - 上限100万円（税込み） / 件
 - 10件程度の採択を予定、寄附額によってさらに増加
 - 里海づくり活動の現場における問題解決に直結した研究・技術開発
（≠新規性、一般性）
 - これまでに支援対象となった里海づくり活動、令和の里海づくり活動、…
2. 支援対象：里海づくり活動に必要な研究・技術開発を行っている研究者
3. 専門家の派遣：里海づくりに関連する研究実績を持つエメックスセンター専門家による研究・技術開発への助言・指導

公益財団法人国際エメックスセンターは
沿岸域の環境活動／研究を支援していきます

みんなの里海づくり支援事業への
御参加と御支援をお願いいたします！